

令和5年度 吉里地区福祉活動計画評価表

スローガン	絆を深める吉里	
重点課題	たくさんの方にサロンに参加してもらえるようにする	
事業名	推進方法	評価
サロン吉里の充実	①参加者について •自治会ごとでサロン当番の割り当てを決める。 •集う会等計画した事業において参加者の送迎を検討し、参加しやすい環境を整える。 •集会所等の身近な場に集える機会を作る。	△
	②ボランティアについて •サロン通信でボランティアの募集を継続的に行う。 •ボランティアの活動内容をサロン通信で具体的に紹介する。	○
	③活動内容の充実について •小学校からのクラブ活動の講師派遣要請に応える。 •小学生との交流活動を継続的に行う。 •今年度で小学校が閉校となるので地区社協としても何か協力できないか検討していく。	△
現状及び今後の方針		
<ul style="list-style-type: none"> ・サロンに参加された方は、楽しそうに過ごしていたので良かった。 ・吉里小学校最後の年であり小学校との交流を積極的に行い、今年度7回の交流を行い大変良かったと思う。 ・小学校が統合で廃止になるので、小学校との交流がなくなるので代替案が必要。 ・小学校閉校で学校との関わりがなくなるのは大変さみしい。今後、日曜日のサロン開設日を設け、土曜、日曜に子ども達が集えるような遊びや学びの場を検討していくとよいのではないか。 ・子ども達が気軽に集える場所提供の1つとしてのサロン吉里になると良い。（特に長期の休みの時） ・なかなかと参加してもらうことに抵抗を感じているようで、できるだけ声掛けをして一人でも多くの人に参加してもらえるようにしたい。 ・一人ひとりが（役員の）両隣や近くの人に声をかけ、ひとりが一人以上仲間を誘ってサロンに参加する。 ・今、サロンに参加している人が声を発して、仲間を増やす。 ・高齢者と同居している家族は、送迎に協力していただきたい。 ・サロン当番になっている方は、年に1回でも参加してほしい。 ・まだまだコロナ感染が怖くてコロナ前には戻れないと思う。 ・高齢者の近隣同士の付き合い等が希薄であり、地区サロンの参加をされる方が少ない。また、コロナやインフルエンザ等の感染症の禍で、集団で集まるリスクが高いことから、地区サロンを存続することが難しいと思う。市及び市社協等が主導で、市全体として考えたらよいかと思う。 ・サロンに参加するのは特定の人だけ。自治会で一人ひとりにサロンの当番をお願いしたらどうか。 ・会社勤務の人がサロン当番を行うのは難しいので、何か別の方法で貢献できたらと思う。 ・平日、仕事を持つ者の参加は厳しい。 ・参加者増加につなげる対策が必要ではないか。 ・自治会の当番割り当てに協力してもらえるよう呼びかけてもらいたい。 		

令和5年度 吉里地区福祉活動計画評価表

スローガン	絆を深める吉里	
重点課題	地域住民で高齢者への声かけをする	
事業名	推進方法	評価
高齢者への声かけ、見守り活動	①サロンに参加できるように働きかける。 • サロン通信に活動写真を掲載し、サロンの魅力を伝える。	○
	②高齢者への見守りや声かけをする。 • 各自治会と連携し、見守り体制の充実を図る。 • 高齢者に声かけを行い、サロンで活躍できる場をつくる。 • 役員だけではなく、地域全体で取り組んでいけるよう協力を求める。 • 自治会で集会所などを利用して身近な通いの場をつくる。	△
現状及び今後の方針		
<ul style="list-style-type: none"> 今回地域のの人を誘い、参加してもらえた。どんな雰囲気かを知ってもらえた。 本年度もサロンに集う会（ひとり暮らし高齢者）にプレゼントを配った。喜ばれたと思う。 日比野疲れの休息の優先でなかなか周りに目を向けられず、自分の体調を整えないといけない。 昨年もコロナとインフルにより、なかなか集まりの状態が良くなかった。対策をしながらも、少しずつ活動をしていきたい。 長くサロンに来ていただいている方は毎回来て楽しく過ごして見える。来ていただける方が友達を誘っていただけると良い。 田中自治会では、取りまとめをしていた方がいなくなり、サロン活動がなくなった。作ってほしいとの声は聞いている。 高齢者の近隣同士の付き合い等が希薄であり、外へ出て何か参加をする気力というか集団での付き合いが薄い気がする。 サロンに参加するのは決まった人だけ。若い人に協力を求める。 高齢者の声掛け、見守り活動の方法を記載した資料があるとよい。 自治会として、高齢者への声掛け、見守り活動について推進できていない。 		

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった